

healthycolumn  
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院  
便り



松江市立病院  
初期臨床研修医  
池田祥碩

AIとエビデンスレベル

9月に飯南病院で研修させていただいた松江市立病院初期臨床研修医の池田祥碩と申します。今回は巷で話題のAIについて考えてみました。そのお話しをする前提として、エビデンスレベルという概念を説明させていただきます。

エビデンスレベルとは、治療が効くことを保証する質の高さのことで、高ければ高いほど、治療の効果を信頼できるとされています。レベル1から6まであり、「1」が最も質が高いとされます。

では、思考実験をしてみます。AIによって、ロボットにありとあらゆるエビデンスレベルの高い情報を書き込むことができ、それを活用できるとしたとき、そのロボットは最高の医療を提供できるか。私はそうはならないと思います。

その理由は2つ。1つ目はロボットには安心感を与えることができないためです。医療者の仕事で最も大事なことは患者さんに安心感を与えることです。患者さんの性格や環境を鑑みて、必要で安心感を得られる言葉をかけ、治療の提案をするのが医療者の役割です。その人と人の機微な関わりをエビデンスレベルのみを根拠とするロボットが代替できるとは思いません。

2つ目は必ずしもエビデンスレベルの高い行動が正しいとは限らないためです。治験や実験は個人の情報や病院ごとの特性などを捨象し、評価する項目を決め、その項目の成績が良否を検証します。例えば抗癌剤の治験では、生存期間などの項目を評価し、Aという薬とBという薬の効果を評価します。治療を受けた人の考え方などは評価に含まれていません。そのため、患者さんが長生きすること以外の事柄に重きをおいている場合、エビデンスレベルの高い行動が必ずしも正解とはなりません。

今後医療の分野にもAIは進出しますが、AIを上手く活用して患者さんと二人三脚で歩んでいける、そんな医者になれるように日々研鑽してまいります。

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

「2023中山間フェアin  
い〜なん」を開催します

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県中山間地域研究センターでは、地域の皆さんに理解され、親しまれる研究機関となるよう、センター施設を開放した交流イベント「2023中山間フェアinい〜なん」を6年ぶりに開催します。

当日は、大人から子供まで楽しめる「体験コーナー」、「スタンプラリー」、「うまいものコーナー」、「お買い物コーナー」を用意しています。

楽しく美味しい晩秋の一日を是非、中山間地域研究センターで満喫してください。

皆様のご来場をお待ちしています。

開催概要

- 日時：11月18日(土)10時～15時 ※雨天決行
- 場所：島根県中山間地域研究センター内(飯南町上来島1207)



お買い物コーナー



い〜にゃんと一緒に  
(写真は前回「2017中山間フェアinい〜なん」より)



木工体験

●内容：

- ・頓原中学校吹奏楽部による演奏
- ・基調講演「鳥獣対策から始まる地域づくり」江口祐輔氏
- ・各種体験コーナー(クリスマスリースづくり・木工体験・丸太切り体験ほか)
- ・スタンプラリー(景品あり)
- ・うまいものコーナー、お買い物コーナーなど

●主催：島根県中山間地域研究センター

●協力：飯南町

■問合せ ☎76-2025

まちを元気に！地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今回は、事業継承型ジビエ加工(グランディア赤名峠)の正戸あゆみさんの活動報告です。



こんにちは。この6月に着任した、正戸あゆみです。下来島のグランディア赤名峠で、猪肉の加工販売に携わっています。イベント出店時に、お目にかかった人もおられると思います。今後とも、よろしくお願いします。

グランディアでは、飯南町周辺で獲れる猪を処理・加工してきましたが、最近、町内で飼養された豚も扱い始めました。今後、町内のイベントで「飯南高原ポーク」の商品をお届けできると思います。ご注意ください。また、グランディアでは、精肉もお買い求めいただけます。お気軽に問合せくださいね。

冬の繁忙期を除いて、月に一度程度「グランディアの日」を設けたいと思い、構想中です。町内の皆さんにグランディア赤名峠をもっと身近に感じてもらえるよう、精肉を販売するほか、肉を使った料理もご用意する日にできたらと考えています。

基本的にグランディアで扱うのは、冬の脂の乗った猪

ですが、害獣として駆除される中には、もちろん痩せた猪もいます。脂のない肉も地域の資源として活用できれば、それに越したことはありません。全国的に注目されているヘルシーな赤身肉も、今後はおいしく食べられる食材として提案できたらと思います。

今、野生鳥獣肉の世界では、おいしく衛生的な肉を得る方法を学ぶ、「ジビエハンター育成講座」が開かれています。私も学ばなければいけないところ。興味のある方、一緒にいかがですか。



ポビー祭の時の出店の様子



猪肉を使用したキーマカレー

楽しまよう！  
図書館探検 飯南町立図書館

秋の読書週間

期間 10月27日(金)～11月9日(木)  
標語 「私のペースでしおりは進む」

●中央図書館 ☎76-2160  
●頓原図書館 ☎72-0301

●「ハロウィンフォトスポット」

今年、飯南高校美術クラブの皆さんに、イラストパネルを制作していただきました。ぜひ親子でハロウィン気分を楽しんでください。

●「展示「趣味の一箱展示」」

個人の作品やコレクションなどを、それぞれ一つの箱に展示していただきます。多種多様な展示をお楽しみください。

●「展示「私が選んだこの一冊」」

読書好きの利用者さんから、おすすめ本を紹介していただきました。推薦者のコメントと共に、ぜひご覧ください。

場所 中央図書館

今後の行事予定

歴史講座「魚売りの話」 ～ワニの道、塩鯖とワカメの道～

日時 11月29日(水)14時～  
会場 来島交流センター大ホール  
講師 山陰民俗学会会長 多田房明さん

申込み 電話、またはQRコードよりお申込みください。

締め切り 11月26日(日)まで

親子工作教室「ランプシェードを作ろう」

日時 12月17日(日)10時30分～  
場所 来島交流センター多目的室  
対象 小学生以上  
参加費 材料費300円

申込み 電話、またはQRコードよりお申込みください。

締め切り 12月8日(金)まで

